

あさがわ

vol.
20号

阿佐谷地域区民センター協議会
2年間の活動報告 令和3年度・令和4年度



はじめに

阿佐谷地域区民センター協議会、2年間の活動報告をお届けいたします。
 令和2年1月より始まった新型コロナウイルス感染症は、社会全体に凶りしれない影を落としてきました。このような状況の中で私たち阿佐谷地域区民センター協議会の活動も大きな制約を受け、イベント・催しものなど計画通りに開催することができない中での活動報告となりました。

阿佐谷地域区民センターは昭和60年の開館以来、37年間親しんでまいりましたが、昨年4月阿佐谷けやき公園プール跡に、新しく阿佐谷地域区民センターがオープンいたしました。コロナ感染症の速やかな収束を願いつつ、私たち協議会委員は新たな気持ちで地域の皆様とともに活動を続けたいと願っています。なお、今号では従来の36ページから20ページに簡素化を図りました。

令和5年4月の新年度期(2年間)からは交代により全委員の半数に当たる14名の新委員を迎えます。新会長のもと新たな視点から活動を試みてまいりますので、地域の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

もくじ

■ あいさつ	阿佐谷地域区民センター協議会 会長	1
	杉並区長	1
■ 阿佐谷地域区民センター協議会 2年間の活動		2・3
■ 活動報告	□ 講座運営部	4・5
	□ コミュニティ推進部	6・7
	□ 広報部	8・9
	□ 総務部	10・11
	□ 会計監事	12
	□ 事務局・区地域活動係	12
■ 防災・減災まちづくり		12
■ 阿佐谷地域区民センター協議会のアウトライン		12
■ 地域区民センターのあゆみ		13
■ 阿佐谷地域の集会施設		
	阿佐谷地域区民センター	14
	梅里区民集会所	14
■ 阿佐谷地域区民センター 館内案内図		15
■ 協議会委員名簿		16
■ あさがや MAP		17

あいさつ



阿佐谷地域区民センター協議会 会長
 榎本 正晴



杉並区長
 岸本 聡子

地域の皆さんと楽しみながら、やり甲斐のある活動と向き合って

日頃より阿佐谷地域区民センター協議会の活動に対して地域の皆様から大変温かいご支援とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

この小冊子は令和3、4年度の2年間の当協議会の活動を中心に編纂したものです。令和3年度はコロナ禍で、「子どもフェスティバル」「夏まつり盆おどり」「センターまつり」などの大きなイベントは軒並みに中止、「科学で遊ぼう」「子ども音楽祭」「コミュニティすくーる」は参加人数を制限して実施。地域課題を取り上げる(防災・減災)(高齢者)(障がい者)問題、時期を得たテーマによる講座なども、コロナ対策を充分にした上でなんとか実施しました。

令和4年4月18日に待望の新センターでの活動を始めました。オープニングフェスティバルは、杉並区区制施行90周年記念と共に行いました。各種の催しもの、講座なども数年ぶりということで、多くの方々に喜んでいただきました。地域諸団体との連携である「地域懇談会」には例年以上に多くの参加者があり、(これからのコミュニティのあり方)を討議し協議会の在り方について貴重なご意見をいただきました。

今後も協議会委員自ら楽しみ、やり甲斐のある活動を目指していきたいと思えます。

最後になりますが、引き続き変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

「対話から始まるみんなの杉並」を目指して

阿佐谷地域区民センター協議会「あさがや」第20号の発刊、誠におめでとうございます。

貴協議会の皆さまには、昭和57年の組織設立から現在まで、長年にわたり、子どもフェスティバルや夏まつり、盆おどりをはじめとした様々な事業を通して、多くの区民のふれあいと交流を深めていただいております。ここに改めて、歴代の会長・役員及び委員の方々に、心から敬意と感謝を申し上げます。

この2年を振り返りますと、令和3年度は、前年度に引き続きコロナ禍の影響を受け、各種イベントの実施内容や方法に創意工夫を凝らしながらの事業展開に、大変なご苦労があったものと思えます。また、令和4年度は、皆さまの主たる活動拠点である阿佐谷地域区民センターが移転開設となり、そのオープニングイベント等に最大限のご支援・ご協力いただき、本当にありがとうございました。これからも、このセンターが区民の皆様に一層活用され、阿佐谷の地域コミュニティを豊かにするための中心的な存在として、多様な事業活動拠点となりますよう、ご期待いたします。

今、私たちの地域社会には、地域コミュニティ活性化のほか、気候変動に関する懸念や高齢者の住宅問題など、数多くの課題がありますが、これらの課題解決に向けては、区民との対話と解決に向けた協働に基づく合意形成が不可欠です。そうした取組を皆さまと共に進めることが住民自治であり、その自治の主役は区民の皆さまです。私は、この住民自治を前進させるため、引き続き、区の先頭に立って、様々な機会と手法による対話を継続してまいりますので、貴協議会の皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。そして、「対話から始まるみんなの杉並」を共に目指してまいります。

結びに、貴協議会のますますのご発展と、委員の皆さまのご健勝・ご多幸を祈念いたしまして、私からのお祝いのご挨拶とさせていただきます。

阿佐谷地域区民センター協議会 2年間の活動

阿佐谷地域区民センター協議会
2年間の活動

令和3年4月 ▶ 令和5年3月

■ 協働事業 ■ 集団事業 ■ 講座

令和3年度(2021年)

4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月

令和3年度
定期総会開催



■基礎から学ぶ
遺言・相続のいろは

中止
2021
子どもフェスティバル



■楽しい野鳥の世界



■日本古典文学講座
「徒然草」



■ワクワク!どきどき?
科学で遊ぼう 2021



■2021
コミュニティすくー
「杉一小のルーツ 清見寺や
妙法寺周辺の寺町を歩く」



■防災・減災まちづくり
コロナ禍でも
災害は起きる!



■2021 阿佐谷区民発表会

中止
カーレット
講座

中止
あさがや
区民センターまつり



旧 阿佐谷地域区民センター

中止：新型コロナウイルス対策のため中止したイベントです。

中止
夏まつり・盆おどり
(2年連続で中止)



■クラシック音楽講座
「描写音楽の楽しみ」



■阿佐谷子ども音楽祭
楽器を体験してみよう!



■2021 阿佐谷区民発表会

中止
阿佐谷ジャズストリート
応援ライブ!

中止
館外研修・館内研修



令和3年度 地域懇談会



■2021
阿佐谷区民発表会

■協働事業

多様な価値観の中で生きる私たちは、地域の皆さんと子育て・介護・安全・防災・長寿社会など、人と人のつながりを共に考え、対処しようと心がけて地域の皆さんと協働して企画し実現していきます。

■集団事業

地域の皆さんとのふれあいと交流を推進する目的として、地域の自治会・町会や様々な関係グループ団体と企画段階から協力し、当協議会が実行委員会を組織し実施している事業です。

令和4年度(2022年)

4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月

令和4年度
定期総会開催



新 阿佐谷地域区民センター
オープニングフェスティバル



■2022
子どもフェスティバル



■家庭でもできる
ゆっくりヨガ



■夏まつり・盆おどり
梅里中央公園



■管理栄養士に学ぶ
「食べることは生きること」



■阿佐谷ジャズストリート
応援ライブ2022



令和4年度 地域懇談会



■阿佐谷子ども音楽祭
～音は楽しい!
さあ、体験しよう!!～



■カーレット講座
障害者も健常者も気軽に
できる卓上のカーリング



■あさがや
区民センターまつり



新 阿佐谷地域区民センター



■2022
子どもフェスティバル



■基礎から学ぶ
成年後見と家族信託



■夏まつり・盆おどり



■ワクワク!どきどき?
科学で遊ぼう 2022



■2022
コミュニティすくー
「鎌倉殿の13人の末裔が
拓いた旧井草村を歩く」



■防災・減災まちづくり
3.11の実体験を聞き
最新の災害想定に学ぶ



■困難を抱えた少女や
若年女性たちのいま



■絵画と音楽で綴る
ピアノレクチャーコンサート



■あさがや区民センターまつり
「むかし遊び」



■クラシック音楽講座
「ピアノ音楽の魅力」



館外研修
神奈川県立
生命の星・地球博物館



館内研修
金田一秀穂先生

講座運営部

活動報告

“学ぶ” 「地域の皆様と一緒に楽しく学ぼう！」をモットーに、講座運営部では「文化・教養に関する講座」「健康・長寿に関する講座」など魅力ある幅広い分野の講座を企画・運営しています。

■ 基礎から学ぶ 遺言・相続のいろは

高齢者を対象にした講座で、多くの参加者が熱心に学びました。



■ 楽しい野鳥の世界

東京にこれほど多くの野鳥が生息しているを知り、大変勉強になりました。



■ 日本古典文学「徒然草」

現在にも通じる話が数多くあることに驚愕し、過去と現在は繋がっていることを実感しました。



■ クラシック音楽講座「描写音楽の楽しみ」

ベートーヴェンの音楽を聴いていると、その情景が浮かんできました。



■ 家庭でもできるゆっくりヨガ

年齢を問わず、多くの女性にとってヨガが魅力的であることを知りました。



■ 管理栄養士に学ぶ「食べることは生きること」

幅広い年齢層の人が参加、食に対する意識の高さをうかがえることができました。



■ 阿佐谷ジャズストリート応援ライブ

初めての音楽室での女性3人組のセッションで、楽しい時間を過ごしました。



■ 困難を抱えた少女や若年女性たちのいま

日本が現在抱える問題の大きさ、深さを専門家の講師から教わり、意義深いものでした。



■ カーレット講座

障害者・健常者が一緒になってスポーツすることの重要性を身をもって知りました。



■ 絵画と音楽で綴るピアノレクチャーコンサート

絵画とそれに関連した音楽のお話や、ピアノ演奏を楽しみました。



協働事業

■ 阿佐谷子ども音楽祭



音楽を通して地域の子どもや大人とのつながりを深めます。楽器に触れる体験を通して、子どもたちが音楽の楽しさを感じることを目的とした音楽祭です。

第7回 阿佐谷子ども音楽祭 2021

▶ 令和3年11月14日(日)

「楽器を体験してみよう」を柱に、いろいろな楽器の体験と講師の演奏を楽しむ子ども音楽祭でした。



第8回 阿佐谷子ども音楽祭 2022

▶ 令和4年12月4日(日)

“音は楽しい! さあ体験しよう!!” 新センターへ移転後、初めての開催でした。ベテラン講師の指導のもと、音やリズムを楽しみながら、子どもたちのドキドキ、ワクワクの笑顔がいっぱいありました。

■ ワクワク! ときどき? 科学で遊ぼう

講師の方々が生徒な材料を用いて工夫を凝らし、参加した子どもたちが科学の不思議さや面白さを直接体験することで科学に親しむ場として、回を重ねるごとに地域に定着してきました。



第11回 ワクワク! ときどき? 科学で遊ぼう 2021

▶ 令和3年9月26日(日)

コロナ感染拡大により前年は開催を見送り2年ぶりの開催となりました。また、コロナ禍の中でもあり参加者の人数を絞りました。各団体のスタッフも久しぶりの開催でしたので気合が入っているようで充実した一日となりました。



第12回 ワクワク! ときどき? 科学で遊ぼう 2022

▶ 令和4年9月25日(日)

新センターへ移転後、初めての開催となりました。協働事業の6団体の協力のもと、バラエティーに富んだプログラムに楽しく参加していました。

《 令和3年度の実施講座 》

開催月	講座名
5月	基礎から学ぶ 遺言・相続のいろは
7月	楽しい野鳥の世界
8月	日本古典文学「徒然草」
10月	阿佐谷ジャズストリート応援ライブ*
10月	クラシック音楽講座「描写音楽の楽しみ」
1月	カーレット講座*

*…新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため中止しました。

《 令和4年度の実施講座 》

開催月	講座名
6月	基礎から学ぶ 成年後見と家族信託
7月	家庭でもできるゆっくりヨガ
9月	管理栄養士に学ぶ「食べることは生きること」
10月	阿佐谷ジャズストリート応援ライブ
10月	クラシック音楽講座「ピアノ音楽の魅力」
12月	困難を抱えた少女や若年女性たちのいま
2月	カーレット講座
2月	絵画と音楽で綴るピアノレクチャーコンサート



《 講座運営部 》

コミュニティ推進部

活動報告

“ふれあう”

地域の中でともに活動しております協働団体の皆様とご一緒に“地域コミュニティ”の活性化を目指し、各種イベントを企画・運営しております。
多世代交流の場として、多くの方々が参加し新たなコミュニティの一助となっております。今後も時代の変化や流れの中で課題を見つけ取り組んで参ります。

子どもフェスティバル ▶ 令和4年6月26日(日)

協働事業

地元の小学校、高校の生徒さんの演奏や工作教室等が行われ、子どもたちの元気な声が響きました。町会、商店会、青少年委員会、民生委員、児童館等との協働活動で、地域の子どもや子育て世代の方のコミュニティの場になることを目指しています。『大切にしたい地域とともに「そだち」コミュニティ』が旗印です。



夏まつり・盆おどり

集団事業

▶ 令和4年8月6日(土)・7日(日) ▶ 開催場所：梅里中央公園

8月の夕方、昔からの鳴り響く太鼓に合わせた盆踊りの曲だけでなく、アンパンマン音頭やダンシングヒーローなどの曲も流れて、子どもも大人も輪を作って踊り大いに賑わいました。昨年(令和4年)は町会、商店会、PTAなどと一緒に、3年ぶりに開催できました。



コミュニティすく〜る

集団事業

▶ 令和3年10月16日(土)・令和4年10月15日(土)

地元の歴史、文化を訪ね歩くイベントです。案内役をして頂いた専門家の話に「ああ、そうだったのか」と驚きの連続です。令和3年度は、参加者31名が2班に分かれて「馬橋稲荷神社～杉一小学校のルーツである清見寺や妙法寺周辺の寺町を歩く」3.5km約2時間の行程になりました。令和4年度では「鎌倉殿の13人の末裔が拓いた旧井草村を歩く」をテーマにしました。3kmほどの行程を2組になって散策しながら参加者どうしで話もはずみました。



杉一小のルーツ・清見寺や妙法寺周辺の寺町を歩く



鎌倉殿の13人の末裔が拓いた旧井草村を歩く

あさがや区民センターまつり

集団事業

▶ 令和5年3月5日(日)

演奏、ダンス、展示などの他に、令和4年度では「男の料理教室」も開き、男性にも来ていただく工夫もしました。地域で活動されている方やセンターを利用されている人に発表の場を提供することや、地域の人が集まり、楽しむ機会になることを目指しています。



《コミュニティ推進部》

広報部

活動報告

“伝える”

広報部は、当協議会主催の講座・催しや地域の情報などを、隔月発行の協議会報「あさがや」、隔年発行の小冊子「あさがや」、区の「広報すぎなみ」などを通して地域の皆様に情報発信するとともに、ホームページで講座・催しなどの最新情報をいち早く発信する役割を担っています。

協議会報「あさがや」の企画・編集・発行

協議会報「あさがや」を隔月（奇数月初め）に発行しています。主要イベントの予告と開催報告、地域情報、企画記事などで構成しています。

第283号から第294号までは「地域で活躍・地域に貢献する団体」を紹介し、第295号からは「阿佐谷地域区民センター協議会のイベントで活動する団体」をシリーズ化しました。第302号からは新たに「阿佐谷地域周辺の商店街の生い立ち」として阿佐谷駅周辺の賑わいとまちづくりを紹介し、第311号からは「五日市街道界隈の商店街」を取り上げ、時代とともに社会環境の大きな変化に突き当たっていることがわかります。

広報誌「あさがや」No.303～314



ホームページの更新と運用

当協議会が実施する各種講座・講演会や催しものの開催情報を、タイムリーに簡単に入手できるホームページを目指して日々更新、運用しています。

平成26年5月に大幅刷新して内容の充実を図り、スマートフォンからも閲覧が可能になりました。令和4年度末時点で、64,000アクセスを数えるところとなりました。

トップページのバナーでは、地域のイベントやトピックス、季節の風景など随時更新しています。



区の「広報すぎなみ」掲載原稿取りまとめ

杉並区が毎月発行している「広報すぎなみ」15日発行号に、協議会が企画・実施するイベントや講座が掲載される記事の整理・調整を行っています。区の広報部の書式に基づき、毎月下旬に協議会事務局を経由して区の広報部へ提出しています。

各種イベントのチラシ、ポスター、看板などの制作と印刷

イベント時の看板などの掲示物は、主に広報部が制作しています。



小冊子「あさがや」の企画・編集・発行

地域の皆様に協議会の活動をご理解いただくための「情報誌」として、小冊子「あさがや」を隔年発行しています。本冊子は、過去2年間の協議会活動状況を整理し編集・発行し、協議会委員の改選期に発行することで、退任委員の2年間の活動報告としての役割も果たしています。

小冊子はこれまで36ページだてで作成していましたが、今回は20ページに簡素化を図りました。

小冊子「あさがや」18号～20号



協議会報発送作業



《 広報部 》

総務部

活動報告

“基盤を作る”

総務部は、協議会運営上必要な事務を担当する部署です。令和4年度から当協議会では、事業計画の一つに「やりがいのある協議会活動の充実」を掲げ、協議会委員としてやって良かったという手ごたえ、やるんだったら楽しくという実感の得られる活動を目指し、イベント企画や実施への全委員の参加、委員同士の交流、必要に応じた研修等を積極的に実現することを目指しています。

1 館内研修・館外研修

当協議会では委員及び事務局職員を対象とし、企画・計画・実施を総務部が担当し館内研修・館外研修を実施しています。令和3年度はコロナ流行のため館外研修は見送られ、館内研修として、移転を翌年度に控えた新・阿佐谷地域区民センターの建物概要・仕様を、杉並区役所の地域施設計画調整担当の方から伺いました。令和4年度は、館外研修として10月に神奈川県立「生命の星・地球博物館」を見学しました。「地球」「生命」「神奈川の自然」「自然との共生」の4つの空間で、体長数ミリメートルの昆虫から巨大な恐竜までの実物標本や、神奈川県から現在に至る地勢の変化や地質、分布する植物等の展示を楽しむことができました。また、館内研修としては、10月に阿佐谷在住の言語学者・金田一秀穂先生に、「言語とコミュニケーション」と題して講演をいただき、軽妙なユーモアを交えた講演は判り易く、協議会委員からも好評を受けました。



▲ 館外研修：神奈川県立生命の星・地球博物館



◀ 館内研修：金田一秀穂先生

2 地域懇談会

毎年1回、阿佐谷地域区民センター協議会では、町会・商店会ほかの地域団体、学校とPTA、児童育成関係、保健・介護関係、隣接地域区民センター協議会の他、障がい者団体、警察署・消防署等の各団体の代表をお招きし、意見交換と協議会への要望をお伺いする「地域懇談会」を開催しています。

令和3年度は「ウィズコロナ・アフターコロナでの地域活動」をテーマに42団体の参加をいただき分科会で討議し報告集会を持ちました。

令和4年度には45団体の方にお集まりいただき、杉並区地域課長より「杉並区の考えるこれからのコミュニティのあり方」と題した講演の後、グループ討議と総括集会を持ちました。地域懇談会は、参加された各団体間の相互理解を深めていただく良い契機となる場だと考えております。また、この懇談会でのご意見および協議会に対するご要望などを生かし、今後の阿佐谷地域区民センター協議会活動を発展させたいと思っています。



令和3年度 地域懇談会 ▲



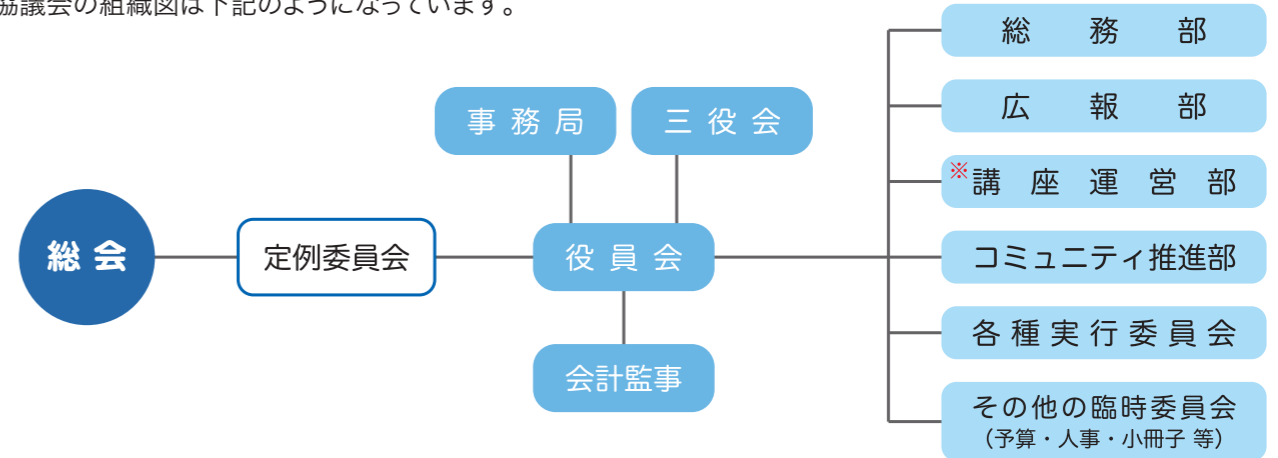
令和4年度 地域懇談会 ▲

3 協議会全体への総務部の担当業務

総務部は、協議会の会議全般をサポートします。総会、定例委員会、役員会の議題・資料を整え、議事録を作成いたします。また、予算案を作成し総会に提出します。決められた予算に従って委員活動費の管理集計を行い、年2回の会計監査に立ち会います。そのほか、他の各部に属さない様々な事項に対応しています。

(1) 協議会の組織

協議会の組織図は下記のようになっています。



※子どもイベント部は令和3年度より講座運営部と統合しました。

(2) 委員の構成

協議会委員の定員は38名で、地域活動団体（町会・自治会、小・中学校のPTA、青少年育成委員会、商店会、その他）から推薦を受けた方20名以内、専門委員の団体（民生児童委員、青少年委員、スポーツ推進委員）から推薦を受けた方4名以内、公募委員14名以内から構成されます。

(3) 会議

定期総会は、阿佐谷の各地域団体や行政の皆様からご来賓をお招きし、年度初めの4月に開催されます。事業計画及び予算・決算の承認、委員の承認、会則の改訂は、総会の決議を経なければなりません。毎月初めに委員全員が参加する定例委員会が開催されます。各分会、三役会（会長・副会長・総務部長から構成）、役員会（三役会メンバー、部長、会計監事で構成）で審議された事項は、全て定例委員会に報告され審議されます。

(4) 協議会の会計

令和3年度 決算		令和4年度 決算	
単位 (円)		単位 (円)	
科目	金額	科目	金額
区補助金	8,600,000	区補助金	8,510,000
諸収入	25,633	諸収入	74,450
繰越金	870,413	繰越金	796,310
合計	9,496,046	合計	9,380,760
支 出		支 出	
委員活動費	2,650,200	委員活動費	2,955,400
事業費	1,920,083	事業費	3,379,871
事務局運営費	197,491	事務局運営費	190,091
委員研修費	4,000	委員研修費	188,158
諸支出	1,615	諸支出	10,022
支出計	4,773,389	支出計	6,723,542
戻入金	3,926,347	戻入金	2,016,146
次年度繰越金	796,310	次年度繰越金	641,072
合計	9,496,046	合計	9,380,760



《 総務部 》

会計監事

活動報告

会計監事

協議会の活動費は、概ね杉並区からの補助金で賅われています。
2名の会計監事が、半期ごと年2回、現金・預金・会計帳簿類等を点検し、会計処理が正確且つ適正に行われているかを監査し、その結果を定期総会、役員会、定例委員会に報告しています。
また、協議会運営への見守り・提言や意見をいただく等を含む監査業務だけでなく、協働事業や集団事業の実施に際しては、他の委員と同様に役割を分担し運営に参画しています。



《 会計監事 》

事務局・区地域活動係

事務局・区地域活動係

平成22年4月から、各地域に区民センター協議会事務局兼区地域担当副参事を新設するとともに、区地域課地域活動係とセンター協議会事務局を統合し、事務局機能を強化しました。
当協議会では、事務局と地域活動係が力を合わせて、各種イベントの開催や委員会活動の補佐等を行っています。委員の皆様が、協議会活動を通じて様々な経験を積み、人脈を広げ、阿佐谷を支える地域のリーダーとしてご活躍いただくことを、事務局一同願っております。



《 事務局・区地域活動係 》

防災・減災まちづくり 2021・2022

協働事業

当協議会防災啓発事業として、令和3年度と令和4年度に実施いたしました。
令和3年度は(公財)市民防災研究所による基調講演と杉並区危機管理室の土田防災課長による講演を行い、令和4年度は南相馬市役所(杉並区役所に派遣中)の星慶一氏による「東日本大震災時の避難生活の体験談と教訓」と前記土田防災課長により「震災時災害想定と区の防災対策の取り組み」の講演を行いました。
両年度とも地元の皆さまの出席・質疑のもと、真剣で中身の濃い講座となりました。



阿佐谷地域区民センター協議会のアウトライン

当協議会は、梅里区民集会所の開設に先立って阿佐谷地域集会施設等運営協議会として発足し、その後阿佐谷地域区民センターとして開設され、平成22年(2010年)に名称を「阿佐谷地域区民センター協議会」と改め、地域住民の相互の交流と風通しの良いコミュニティ形成を図ることを目的とし、住みやすいまちづくりを進めることを目指しています。
協議会の運営を行っている委員は、地域団体からの推薦委員と、地域住民からの公募委員で構成されています。
なお、協議会の活動は主に区の補助金を財源として協働事業、集団事業、まつり、講座などの各種事業を実施し、ふれあいと交流を進めております。

地域区民センターのあゆみ

● 地域区民センターのあゆみ

- | | |
|---|----------------------------|
| 昭和52年(1977) 「杉並区基本構想」策定
(区内7地域に地域区民センター構想決定) | 昭和60年(1985) 阿佐谷地域区民センター開館 |
| 昭和53年(1978) 荻窪地域区民センター開館 | 平成元年(1989) 高円寺地域区民センター開館 |
| 昭和58年(1983) 高井戸地域区民センター開館 | 平成3年(1991) 永福・和泉地域区民センター開館 |
| 昭和59年(1984) 西荻地域区民センター開館 | 平成5年(1993) 井草地域区民センター開館 |

● 阿佐谷地域区民センター協議会のあゆみ

- | | |
|--|---------------|
| 昭和57年(1982) 阿佐谷地域集会施設運営協議会発足 | 新区民センター
外観 |
| 昭和58年(1983) 梅里区民集会所開所 | |
| 昭和60年(1985) 阿佐谷地域区民センター開館 | 新区民センター
1階 |
| 平成20年(2008) 地域集会施設等運営協議会のあり方検討委員会
「協議会の新たなる一歩」→ 協働事業への注力を提唱 | |
| 平成22年(2010) 阿佐谷地域区民センター協議会に名称変更 | |
| 平成27年(2015) 開館30周年記念事業 特別講演：ねじめ正一氏
コンサート：日フィル弦楽四重奏 | |
| 令和4年(2022) 新たな阿佐谷地域区民センターへ移転開館 | |

■ 会報誌の変遷

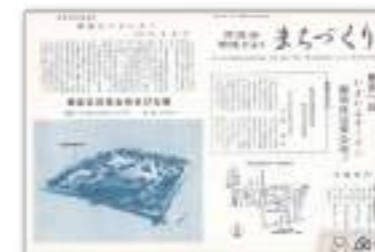
- 昭和58年(1983) 「まちづくり」創刊
回覧方式5,000部発行
- 平成2年(1990) 全戸配布52,000部
- 平成4年(1992) 「あさがや」に改題
- 平成9年(1997) 隔月発行に変更
- 平成12年(2000) 回覧方式4,000部発行
- 平成21年(2009) 「あさがや」フルカラー化
- 平成24年(2012) 5,000部発行
- 平成26年(2014) 5,500部発行
- 令和元年(2019) 9,500部発行
- 令和2年(2020) 会報誌300号発行
- 令和3年(2021) 発行数9,000部に変更

■ ホームページの変遷

- 平成19年(2007) 協議会ホームページ開設
- 平成26年(2014) 協議会ホームページ刷新
- 令和2年(2020) 刷新後のアクセス累計数45,000突破

■ 小冊子「あさがや」の変遷

- 昭和60年(1985) 第1号「まちづくり」発行
- 平成3年(1991) 第5号よりタイトルを「あさがや」に変更
- 平成31年(2019) 第18号発行
- 令和3年(2021) 第19号発行
- 令和5年(2023) 第20号発行



第1号「まちづくり」
梅里区民集会所
(S58年)



第17号「まちづくり」
阿佐谷地域区民センター開館 (S60年)



第100号「あさがや」
(H4年)

第1号「まちづくり」
(S60年)



第5号「あさがや」に変更
(H3年)

第20号「あさがや」
(R5年)



阿佐谷地域の集会施設

■ 阿佐谷地域区民センター けやき公園（屋上部）

- 所在地 杉並区阿佐谷北一丁目1番1号
(JR阿佐ヶ谷駅より徒歩5分)
- 電話 03-5364-9903
- 開館時間 午前9時～午後9時
- 休館日 毎月第2火曜日 12月28日～1月4日

阿佐谷児童館

- 開館時間
月曜日～金曜日 : 午前10時～午後6時
土曜日・日曜日・こどもの日 : 午前9時～午後5時



■ 梅里区民集会所

- 所在地 杉並区梅里二丁目34番20号 (梅里中央公園に隣接)
(阿佐ヶ谷駅～渋谷駅 路線バス・梅里中央公園入口バス停より徒歩2分)
- 電話 03-3317-3310
- 開館時間 午前9時～午後9時
- 休館日 毎月第3火曜日 12月28日～1月4日
- 施設開設 昭和58年(1983年)4月1日



《 地域区民センターと区民集会所のご利用方法 》

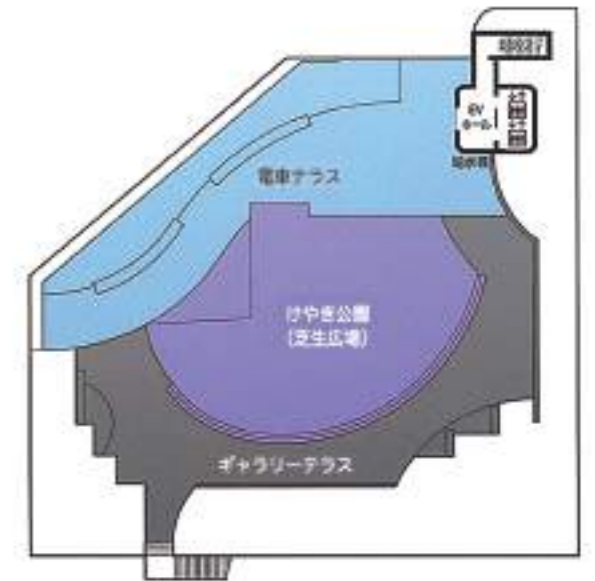
杉並区は全区を7つの地域に分け、それぞれに地域区民センターと区民集会所を設けています。センターと集会所の利用には公共施設予約システム「さざんかねっと」に利用者登録が必要です。利用は下記URLを参照下さい。

▶▶▶ さざんかねっと <https://www.yoyaku.city.suginami.tokyo.jp/>

阿佐谷地域区民センター 館内案内図



3F ■ 地域区民センター



Rf ■ 屋上公園



1F ■ 児童館



2F ■ 地域区民センター

協議会委員名簿

令和3年度

●…部長 ▲…副部長

会 長	榎本 正晴
副 会 長	須永 敏夫 平柳 光子 濱田 一郎
会 計 監 事	小川 勝久 小林 紀雄
総 務 部	●高橋 明夫 ▲山内 章弘 清水 浩子 猿田 あけみ 小林 裕典
広 報 部	●根上 新一 ▲佐藤 睦美 桑田 忠 濱田 一郎 山本 信子
コミュニティ推進部	●岡本 喜代一 ▲小山内 勉子 竹内 志郎 樋口 恵子 小林 和子 早田 文子
講座運営部	●大友 清史 ▲須永 敏夫 高木 博子 坂本 公英 片山 容子 田中 聡子 平柳 光子 小川 由紀 梶山 彩

令和4年度

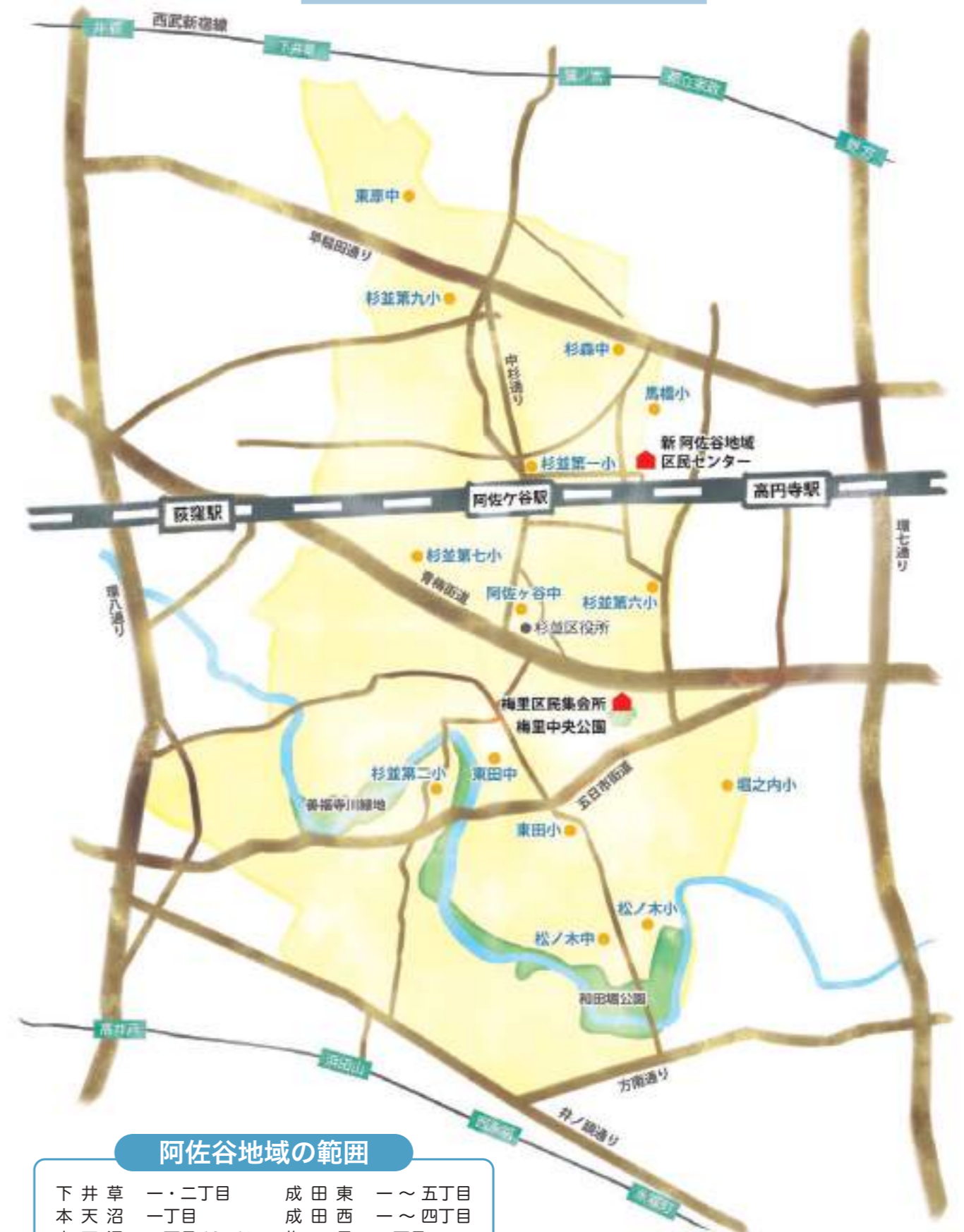
●…部長 ▲…副部長

会 長	榎本 正晴
副 会 長	須永 敏夫 平柳 光子 濱田 一郎
会 計 監 事	小川 勝久 田中 聡子
総 務 部	●高橋 明夫 ▲猿田 あけみ 山内 章弘 清水 浩子 鈴木 浩子
広 報 部	●根上 新一 ▲佐藤 睦美 桑田 忠 濱田 一郎 荒木 博仁
コミュニティ推進部	●岡本 喜代一 ▲小山内 勉子 平柳 光子 小林 和子 早田 文子 坂本 公英
講座運営部	●大友 清史 ▲小川 由紀 須永 敏夫 高木 博子 片山 容子 小林 律子



令和4年度協議会委員

あさがやMAP



阿佐谷地域の範囲

- | | | | |
|-------|----------|-------|--------|
| 下 井 草 | 一・二丁目 | 成 田 東 | 一～五丁目 |
| 本 天 沼 | 一丁目 | 成 田 西 | 一～四丁目 |
| 本 天 沼 | 二丁目40・41 | 梅 里 | 二丁目 |
| 阿佐谷北 | 一～六丁目 | 松ノ木 | 一～三丁目 |
| 天 沼 | 一丁目 | 浜 田 山 | 四丁目 |
| 阿佐谷南 | 一～三丁目 | 大 宮 | 一丁目5・6 |
| 荻 窪 | 一・三丁目 | 大 宮 | 二丁目 |

ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます

子どもフェスティバル

杉並区
阿佐谷青少年育成委員会
成田青少年育成委員会
馬橋青少年育成委員会
阿佐谷児童館
阿佐谷地区民生・児童委員協議会
高円寺地区民生・児童委員協議会
成田地区民生・児童委員協議会
母親クラブ「つくし」
杉並幼稚園
世尊院幼稚園
杉並第一小学校
杉並第六小学校
杉並第七小学校
文化学園大学杉並高等学校
杉並学院高等学校
杉並江戸落語研究会
東京土建杉並支部
阿佐谷商店街振興組合
杉並区立社会教育センター
阿佐谷南三丁目睦町会
オーチャー・箱根植木共同事業体

あさがや区民センターまつり

リズムテイスト
女声合唱団「ココオト」
ブロードウェイミュージカル
杉並楽友協会
ザ スターブルス ビッグバンド
ロケラニ
インフィニティ
サムライ カンフー礼道
スタジオ ミッケ
フラ・アロレア
りこあん会
美嬰会
杉並江戸落語研究会
高井戸マジックサークル
あじさい
杉並弦楽合奏団
NK アンサンブル
杉並区環境部ゴミ減量対策課
おおた
杉並・地域エネルギー協議会
真愛鼓会
染色会
はなみずきの会
美装会
「まちはく 2023」実行委員会
ふらり赤い椅子
阿佐谷児童館
どろんこ少年団

防災・減災まちづくり

東京都総務局防災部防災管理課
杉並区
警視庁杉並警察署（警備課警備係）
東京消防庁杉並消防署（警防課防災安全係）
東京ガス（株）（東京ガスライフバル北杉並阿佐ヶ谷店）
町会連合会（阿佐谷地区・成田地区・馬橋地区）
阿佐谷商店街振興組合
青少年育成委員会（阿佐谷・成田・馬橋）
民生委員児童委員協議会（阿佐谷地区・高円寺地区・成田地区）
東京都水道局（杉並営業所）
東京電力パワーグリッド（株）

阿佐谷子ども音楽祭

阿佐ヶ谷アイネビッテ音楽教室
ボッシュ
ドラムサークル / 飯田和子氏
Handbell Duo ♪ Belly Love

わくわく！どきどき？科学で遊ぼう

サイエンスホッパーズ
社会教育センター
すぎなみシェアリングネイチャーの会
ゆめくぼり
サンダイヤル カフェ
だがしや楽校サイエンスくらぶ

夏まつり盆おどり

梅里二丁目町会
東一会
東二会
杉成商店会
東京土建杉並支部成田東分会
松ノ木町会
松ノ木中 PTA
松ノ木小 PTA
東田中 PTA
東田小 PTA
堀ノ内小 PTA
杉並第二小 PTA
友栄会
馬橋商興会
オーチャー・箱根植木共同事業体
《協賛》西京信用金庫阿佐谷支店

そのほか多くのみなさま



〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 1-1-1
TEL 03-5364-9903 FAX 03-5356-9509
URL <https://www.asagaya-kyogikai.org/>

発行者 阿佐谷地域区民センター協議会 会長 榎本 正晴

編集委員 大友 清則 高橋 明夫 岡本 喜代一

根上 新一 佐藤 睦美 桑田 忠 濱田 一郎 荒木 博仁

高沢 正則（事務局長）

発行日 令和5年（2023年）3月31日